

令和元年12月4日

独立行政法人自動車事故対策機構

被害者援護部 今田、大橋

電話 03(5608)7636

四国初！「自動車事故被害者の専門病床」を設置 — 松山市民病院（愛媛県）に委託 —

独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）では、今般、自動車事故による脳損傷によって重度の意識障害を負った方（遷延性意識障害者）を専門に治療・看護する病床（NASVA 委託病床）の委託先病院を、次のとおり決定し、委託契約を締結しました。四国地方では初めてとなります。

- ・委託先：松山市民病院（愛媛県）
- ・病床数：5床（小規模委託病床）
- ・受入開始：令和元年度中を予定

○委託先病院の概要

【名称】一般財団法人永頼会^{えいらい} 松山市民病院

【所在地】愛媛県松山市大手町2-6-5

【電話番号】089-943-1151

【代表者】理事長 山本 祐司

【病床数】429床

【標榜科】26科

脳神経外科、内科、外科、リハビリテーション科他



NASVAでは、遷延性意識障害者の専門病院として、療護センターを国内4ヶ所（宮城県、千葉県、岐阜県、岡山県）に設置・運営しています。さらに、同センターに準じた治療と看護を行う療護施設機能委託病床（NASVA 委託病床）を国内6ヶ所（北海道、神奈川県、愛知県（一貫症例研究型委託病床）、石川県、大阪府、福岡県）に設置・運営しております。

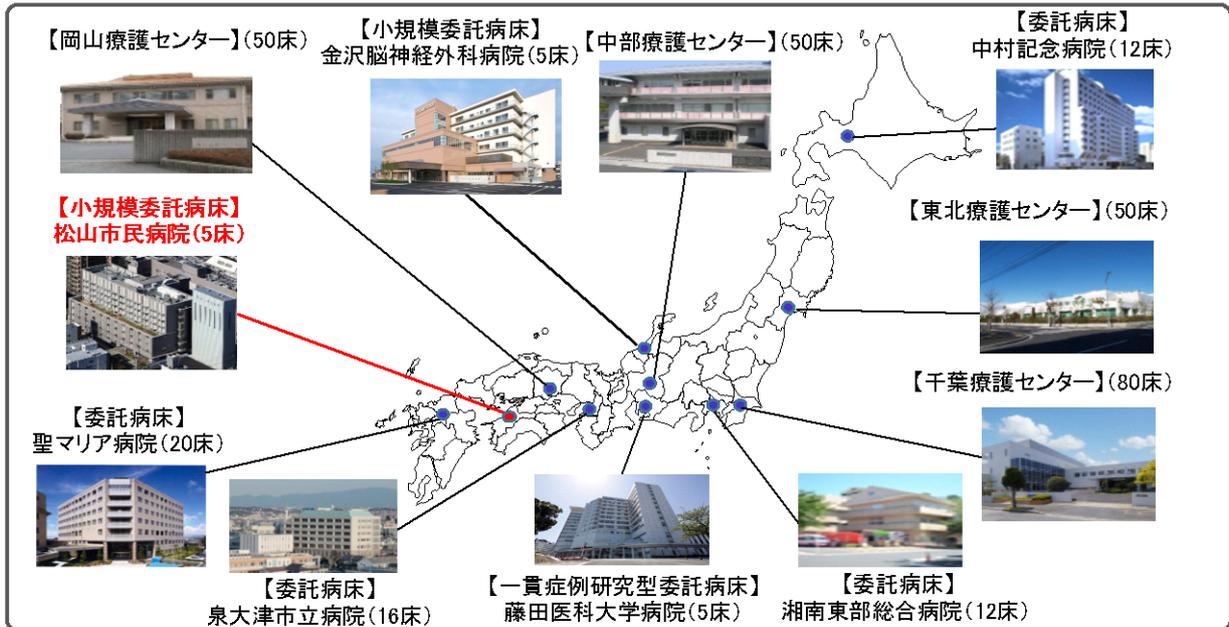
これにより、既存の療護施設が地理的に遠いこと等から入院を断念されている方が利用しやすくなります。

自動車事故対策機構による療護施設の設置・運営

自動車事故対策機構は、全国に療護施設(療護センター、委託病床)を設置・運営し、自動車事故による遷延性意識障害者*に対して適切かつ質の高い治療・看護を実施。

* 脳損傷により自力移動・摂食が不可能であるなどの最重度の後遺障害者

ONASVA療護施設一覧(療護センター4ヶ所、委託病床7ヶ所)



○療護施設の治療・看護の特色



プライマリー・ナーシング方式

同じ看護師が一人の患者を主担当として継続して受け持つことにより、きめ細やかな看護体制を整備。



ワンフロア病棟システム

患者のわずかな意識の回復の兆しをとらえることが可能。



高度先進医療機器

治療効果の判定や、効果的な治療・リハビリ・看護方法の策定などが可能。



療護看護プログラム(新看護プログラム)

温浴刺激療法、用手微振動、日常生活行動の再獲得(定期的排便、夜間睡眠、経口摂食など)を目指す。

○新たに小規模委託病床を設置

H19年度からH30年度において、6ヶ所の委託病床を設置・運営

- ・H19.12～ 中村記念病院(北海道札幌市)
- ・H19.12～ 聖マリア病院(福岡県久留米市)
- ・H25.1～ 泉大津市立病院(大阪府泉大津市)
- ・H28.5～ 湘南東部総合病院(神奈川県茅ヶ崎市)
- ・H30.1～ 藤田医科大学病院(愛知県豊明市)
- ・H31.1～ 金沢脳神経外科病院(石川県野々市市)

療護施設が地理的に遠いことなどから入院を断念している被害者家族がいる状況



**四国地方で初となる療護施設
松山市民病院を小規模委託病床の委託先に決定**

令和元年度中に入院患者受入予定

～ナスバ被害者援護業務のご紹介～

交通遺児等への無利子貸付と「友の会」



自動車事故で保護者を亡くされた児童などに対する生活資金の無利子貸付のほか、友の会を運営し、家族参加型イベントの「集い」や、保護者の皆さんの交流会を実施しています。



在宅介護への支援（介護料の支給等）



自動車事故により脳や脊髄などを損傷して介護を要する後遺障害を負われた方に介護料を支給し、訪問して介護相談を行うとともに、介護料受給者等の交流会を実施しています。



脳損傷の治療と看護を行うNASVA療護施設



自動車事故により脳を損傷し重度意識障害が継続する状態にある方を対象に、適切な治療と看護を行う専門のNASVA療護施設(病院)を、全国10カ所で運営しています。



NASVA 交通事故被害者ホットライン



お話しをじっくりお聞きし、お悩みの整理をお手伝いします。ナスバの制度の概要と最寄の支所等の連絡先、交通事故に関する他の相談窓口もご紹介しています。

